

平成25年10月22日

男女日本リーグ加盟チーム 御中
本年度全日本選手権参加チーム 御中
参加競技役員・審判員 各位

公益社団法人 日本ホッケー協会
専務理事 木原 征治
技術委員会委員長 西田 範次
同 競技部長 中村 康夫
同 審判部長 千野 雅人
(公印省略)

大会レギュレーションの運用について（通知）

秋冷の候、皆様におかれましては益々ご清業のこととお喜び申し上げます。平素より公益社団法人日本ホッケー協会の諸事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り深く感謝いたしております。

さて、FIH規則委員会から一部大会のレギュレーション変更に関する文書が配信されてまいりました。その文書を受け、技術委員会で検討した結果、次のとおり運用することといたしました。

つきましては、貴チームに周知していただき、大会がスムーズに実施できますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、大会に参加くださいます役員におかれましても、これらのレギュレーションが正しく運用されるようにご確認ください。

なお、大会参加役員の皆様については、大会前にこのレギュレーションに関する研修会を実施いたします。
敬具

記

1 レギュレーション変更事項

- ① 試合のすべての場面において、ハイスティックの規則を適用しない。危険でない限り、肩より上でスティックを使用して構わない。
- ② ペナルティコーナーにおいて、ペナルティコーナーの判定があつてから、45秒以内にペナルティコーナーを実施しなければならない。ただし、数秒オーバー(※1)してもPCを実施するようであれば、審判員の判断で速やかに行わせることとする。この規則に違反した場合は、キャプテンにカードにより警告または退場の処分を科す。

45秒の計測は、サジェスションアンパイアが行い、口頭によりカウントダウンで示すこととする。
(※1)数秒オーバーという表現は、ペナルティコーナーの球出しがセットされている状態とディフェンス側がバックラインにセットしている状態で45秒を超える数秒を示す。

2 上記レギュレーションの適用試合

- ① 2013年度 男子日本リーグ プレーオフ試合
- ② 2013年度 男女全日本ホッケー選手権大会

3 その他

このレギュレーション適用について、FIHから2013年9月3日に、男女ともワールドリーグ4及び2014ワールドカップで運用するということを知りてまいりました。このことを受けて日本協会技術委員会で協議した結果、国際試合に順応するため及びルールに関して世界の流れから取り残されないためにも、実験的ではありますが、上記大会で国内実施することにいたしました。

なお、参考資料として、FIHからの文書（日本語訳）を添付しております。趣旨をご理解のうえご協力くださいますようお願いいたします。

このことについての問合せは、技術委員会 審判部 平尾 豊 まで

E-mail a54_hirao@yahoo.co.jp TEL 090-7372-0054